令和7年度大津市介護職キャリアアップ 促進給付金の手引き

介護サービス事業所等で働きながら資格を取得した人や研修を修了された人への報償として給付金を支給します。

報償を掲げることで事業所内での資格取得を促進し、介護サービス事業所等の職員のキャリアアップに対する機運の向上を図るとともに、当該職員が資格取得や研修修了後も有資格者等として継続勤務することで、介護サービス事業所等における人材定着による介護人材確保を支援します。

介護福祉士

- 1. 介護サービス事業所等に勤務しながら第37回介護福祉士国家試験に合格(令和 7年3月合格発表)し、資格登録日以降に大津市内の介護サービス事業所等に継続して6か月以上就労している方が対象です。ただし、次の各号に該当する方は対象外です。
- (1) 勤務する介護サービス事業所等が資格登録時と申請時で異なる者(同一法人かつ市内の事業所間での異動を除く。)
- (2) 令和7年度障害福祉サービス事業所等従業者キャリアアップ促進給付金を申請した者
- (3) 申請時に離職が予定されている者

介護支援専門員

2. 第27回介護支援専門員実務研修受講試験(ケアマネジャー試験)に合格(令和6年11月合格発表)し、介護支援専門員証の交付後、介護サービス事業所に継続して6か月以上就労している方が対象です。ただし、次の各号に該当する方は対象外です。

対 象 者

- (1) 令和8年3月31日までに介護支援専門員として6か月従事していない者
- (2) 令和7年度障害福祉サービス事業所等従業者キャリアアップ促進給付金を申請した者
- (3) 申請時に離職が予定されている者

喀痰吸引

- 3. 喀痰吸引研修等(第1号研修、第2号研修、第3号研修)を修了し(第1号研修、第2号研修にあっては「<mark>認定特定行為業務従事者認定証</mark>」を登録していること)、かつ、研修修了年月日以降、介護サービス事業所等に継続して6か月以上就労している方が対象です。ただし、次の各号に該当する方は対象外です。
- (1) 令和6年9月以前に研修を修了した者
- (2) 第1号研修及び第2号研修にあっては、勤務する介護サービス事業所等が登録喀痰吸引等事業者(登録特定行為事業者)の登録を行っていない者
- (3) 第1号研修及び第2号研修にあっては、勤務する介護サービス事業所等が資格登録時と申請時で異なる者(同一法人かつ市内の事業所間での異動を除く。)
- (4) 令和7年度障害福祉サービス事業所等従業者キャリアアップ促進給付金を申請した者
- (5) 申請時に離職が予定されている者



〈申請手順〉

【1】申請の可否をご確認ください。

- ①支給対象者の要件を確認してください。要件を満たしている場合は直ちに申請いただけます。
 - ※ 申請時点で、資格登録日から継続して6か月就労している必要があります。
 - ※ 研修によっては別途条件がございますのでご確認ください。

【2】添付書類をご用意ください。

- ①各対象により提出書類が異なります。
- ②上記提出書類の<対象者1の方><対象者2の方><対象者3の方>をご確認ください。
 - ※ 必ず申請者の本人名義のものをご用意ください。

【3】「令和7年度大津市介護職キャリアアップ促進給付金支給申請書兼請求書」(様式第1号)を作成してください。

- ①様式の内容に従い必要事項を記入してください。
- ②事業所証明欄は法人・事業所名ともに記入してください。
- ③申請者、法人ともに押印が必要です。

【4】申請書兼請求書及び添付書類を郵送又は申請窓口まで持参してください。

①審査により支給を決定した場合、申請書兼請求書を受理した日から30日以内にご指定の口座 に給付金を振込みます。

〈〈ご注意いただきたいこと〉〉

- ・あて先に間違いがないようにご確認をお願いします。
- ・提出された書類は返却いたしませんので、必要があればコピーをとり郵送してください。
- 給付要件を満たさない申請は、本給付金を給付できません。給付しない旨通知します。
- ・虚偽や不正による受給が分かった場合は、給付金の返還を求める場合があります。